

蔵王エコライン 雪の壁ウォーク 2022 開催要項 (案)



(1) 事業の概要

- ① 主 催： 宮城県蔵王町
- ② 後援 (予定)： 宮城県、大河原地方振興事務所、宮城県観光連盟、白石市、大河原町、柴田町、川崎町
- ③ 企画運営： 蔵王町観光物産協会
- ④ 開催期間： 令和4(2022)年 4月 7日(木)から 10日(日)の 4日間 (開催予定)
- ⑤ 集客規模： 2,000名
- ⑥ 参加資格： 「みやぎ蔵王こけし館」への立寄り入館を行程に組み込んだツアーバスが対象。
- ⑦ マイカー対策： 仙台駅発や白石駅発のツアーバスやシャトルバスの利用を案内します。
- ⑧ 歩行区間： 蔵王エコライン大黒天駐車場から縞の沢を折り返す往復 2キロ区間。
- ⑨ 歩行案内： 団体ごとに当地ガイドが誘導します。
- ⑩ 滞在時間： 各日 8時 30分から 14時とし、会場の滞在時間は 70分を目安。
- ⑪ 駐車協力金： 大型 8,000円、中型 5,000円 (遠刈田宿泊ツアーは大型 6,000円)
- ⑫ 大黒天会場
 - ・スタート地点と最高積雪地点に、記念撮影スポットを設置します。
 - ・除雪作業風景のパネル展示をおこないます。
 - ・ソリすべりコーナーを設置します。
 - ・参加者にホットスープを振舞います。
 - ・仮設トイレを設置します。
- ⑬ こけし館会場
 - ・すべてのツアーは「みやぎ蔵王こけし館」への立ち寄り見学がイベント参加条件です。
- ⑭ 開通式典： 開催初日 8:15から大黒天会場でテープカットをおこないます。

(2) 広報・宣伝計画

- ・雪の壁ホームページを製作し、各種媒体から QR コードで誘導します。
- ・商品造成する旅行会社経由で、広報・宣伝活動を行います。

(3) 集客計画

- ・遠刈田温泉に宿泊する団体ツアーを企画する各地の旅行会社に商品造成を依頼します。
- ・日帰り団体ツアーを企画する旅行会社に商品造成を依頼します。
- ・白石発着と蔵王町発着のシャトルバスを運行します。

(4) 大黒天駐車場利用計画

開催日：	初日	2日目	3日目	4日目
合計：90台	10台	15台	30台	35台

蔵王エコーライン春の開通前イベント 雪の壁ウォーク 2022 と一目千本桜まつり

2022年4月7日(木)から10日(日)までの4日間限定!

イベント誕生から5年目の2019年は、国内外から2,000名近いお客様に利用いただいた雪の壁ウォークですが、2022年も内容をパワーアップして開催します。エコーライン開通前の自動車専用道路を

特別許可のもとに活用し、そそり立つ雪の壁を楽しんでいただくほか、会場となる大黒天駐車場では、ソリ滑り体験や除雪車両をご覧いただけます。ツアーのエントリーは2021年2月3日締切です。

①最高積雪地点シマノサワの例年の積雪は9メートルです。



②往復2kmのウォークを山岳ガイドが先導。



③一目千本桜の見ごろは例年4月10日頃です。



④団体ツアーのエントリーは2022年2月3日までに所定書式で事前予約が必要です。平日は20台、週末は35台で締切ります。イベント会場での大型バスの駐車協力は¥8,000です。(遠刈田温泉宿泊団体は¥6,000)。これ以外のエントリー費用は掛かりません。



⑤イベント会場ではそり滑り体験と除雪車両を見学できます。



⑥ウォーキングの後はホットスプの無料サービスが受けられます。トイレも完備しているので安心。



⑦インスタパネルで映え発信



⑧イベント参加条件として、こけし館の入館が必要です。団体入館料は250円です。



2019年は2000名近い国内外からのお客様にご利用いただきました。



すみかわ
スノーパークの雪上車も営業運行します。



会場は大黒天駐車場。
大型バス30台が
同時駐車可能
となりました。

問合せ：蔵王町観光物産協会 0224-34-4401